

北海道国立大学機構オープンイノベーション・センター設置準備
令和3年度 帯広畜産大学オープンイノベーション促進共同研究公募要項

帯広畜産大学産学連携センター長

募集趣旨

小樽商科大学、帯広畜産大学及び北見工業大学は経営統合により、商農工に関する各大学の強みを結集させ、北海道経済・産業の発展に寄与する北海道国立大学機構オープンイノベーション・センターの発足を予定しています。

本公募は、上記に先駆けて萌芽的な研究発掘や挑戦的な研究課題について「オープンイノベーション促進共同研究」として自己資金を機動的に予算措置し、三大学の取組みを活性化させる事を目的とするものです。

募集要領

募集テーマ

北海道経済・産業の発展、引いては国際社会の繁栄に貢献し、実学の知の拠点として分野融合による知の社会実装を推進するための取組みの一つとして、「北海道農業の持続的発展に向けたスマート農業概念実証研究」に関連する研究課題を募集します。具体的には、食料生産から消費までを支える技術及び研究成果の更なる進展を創出することにより社会実装を進め、集積された生命、食料分野等におけるデータの活用による産業振興・学術振興を通じ、我が国の農業・食品産業分野の持続的発展及び国民生活の向上に資する内容であるとともに、三大学の連携が加速される研究開発を昨年度に引き続き募集します。

申請資格者（研究代表者）

三大学（小樽商科大学、帯広畜産大学及び北見工業大学）に所属する教員とします。特に若手研究者や女性研究者の萌芽的・挑戦的な研究や異分野研究者の参画を期待します。

本公募では、三大学のうち二大学以上で研究内容を分担して実施する共同研究を申請の要件とします。

研究分担者

三大学の所属教員に限らず、他大学の教員、公的研究機関や民間企業の研究員についても、研究分担者として研究に参加できることとします。

申請対象経費

旅費および消耗品等、研究に必要な経費を対象とします。1件につき、年間100万円を上限に経費の使途と研究内容との関連を明確にした上で計画し、申請書に明記してください。

※間接経費について

昨年度の公募申請にあたっては、間接経費の計上を認めていましたが、限られた財源のなかで、三大学の取組みを最大限活性化させるという観点から、今年度の公募の申請にあたっては、研究に必要な直接的経費のみ計上できることとし、本共同研究に係る間接的経費は、研究を実施する各大学において負担していただくこととします。各大学においては本趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。

採択件数

3～4件（継続申請課題を含む）

研究期間

採択日（令和3年4月1日以降）から令和4年3月31日

注）研究期間が複数年度の場合であっても、毎年度、採否及び採択額を審議・決定いたしますので、採択年度以降も継続課題として、3月15日までに再度申請書の提出が必要となります。

※申請書の新規・継続欄の「継続」は、昨年度採択された研究課題のみ該当します。

申請方法

申請内容について、事前に帯広畜産大学産学連携センターまで相談のうえ、「共同研究申請書（様式1-1）」を提出してください。

なお、昨年度の申請では、申請者及び分担者の所属機関長の事前承認を要件としていましたが、採択課題については共同研究契約を締結する過程で所属機関長の承認が担保できることから、今年度の申請では、所属機関長の事前承認は不要とします。

（ただし、申請者及び分担者は各大学内において必要な情報共有・手続等をお願いします。）

申請書提出期限

令和3年7月30日（金）必着

申請様式・事前相談/提出先・提出方法

申請様式は、下記ウェブサイトよりダウンロードしてください。

申請書の提出は、電子媒体（Word形式）を下記の提出先にメールにて提出してください。

【様式ダウンロードURL】 <https://www.obihiro.ac.jp/facility/crcenter/oic-collabo2021>

【提出先メールアドレス】 crcenter@obihiro.ac.jp

帯広畜産大学産学連携センター（東・高橋・大津）

審査

審査は帯広畜産大学産学連携センター長が行い、提出期限より2週間を目途に申請者へ審査結果を通知します。

なお、申請内容により、必要に応じて産学連携センター教員による個別のヒアリングを行う場合があります。また、審査の結果、採択額が申請額より減額となる場合があります。

【審査の観点】下記の4項目を評価し、総合的に審査します。

1. 技術シーズの新規性・優位性
2. 三大学の連携や分野融合研究の促進性
3. 北海道の地域課題解決や経済の発展への貢献
4. 研究開発の目標及び計画

研究費の配分

本学を含めた研究実施機関の間で締結する共同研究契約書に基づき、各大学に所用の経費を配分します。

研究成果報告

共同研究の代表者は、研究終了後60日以内に「共同研究報告書(様式1-2)」を、申請書提出先宛に提出してください。また、研究成果の公開および共有を目的とした報告会を開催し、研究代表者に成果を発表していただきます。詳細については別途お知らせいたします。

本研究による成果の発表

本共同研究による成果を発表する場合は、必ず本共同研究による旨を明記してください。

【和文】

帯広畜産大学産学連携センター 共同研究費(2021-#)

【英文】

Research Grant (2021-joint-#) Center for Industry-University Collaboration,
Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine

注) #には採択通知による課題番号を記入してください。

知的財産の取扱いについて

本共同研究の実施により生じた知的財産権の取扱いは、国立大学法人帯広畜産大学職務発明取扱規程に準じた取扱いをいたします。

個人情報の取り扱いと秘密保持

申請に関連して提供いただいた個人情報については、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)及び関係法令を遵守し、帯広畜産大学オープンイノベーション促進共同研究の推進に関する目的にのみ利用します。(ただし、法令等により提供を求められた場合を除きます。)

また、提供いただいた全ての情報は、帯広畜産大学内で適切に管理し、記載者の同意なく帯広畜産大学外の第三者に提供することはありません。ただし、今回申請いただいた研究課題等については、三大学のオープンイノベーションを推進していく上で随時検討の材料とさせていただきます(この場合、申請者の方へ質問させていただくこと等があります。)

****お問い合わせ****

帯広畜産大学産学連携センター（東・高橋・大津）

電 話 0155-49-5540（又は 5771）

メールアドレス crcenter@obihiro.ac.jp

〒080-8555 北海道帯広市稲田町西 2 線 1 1 番地